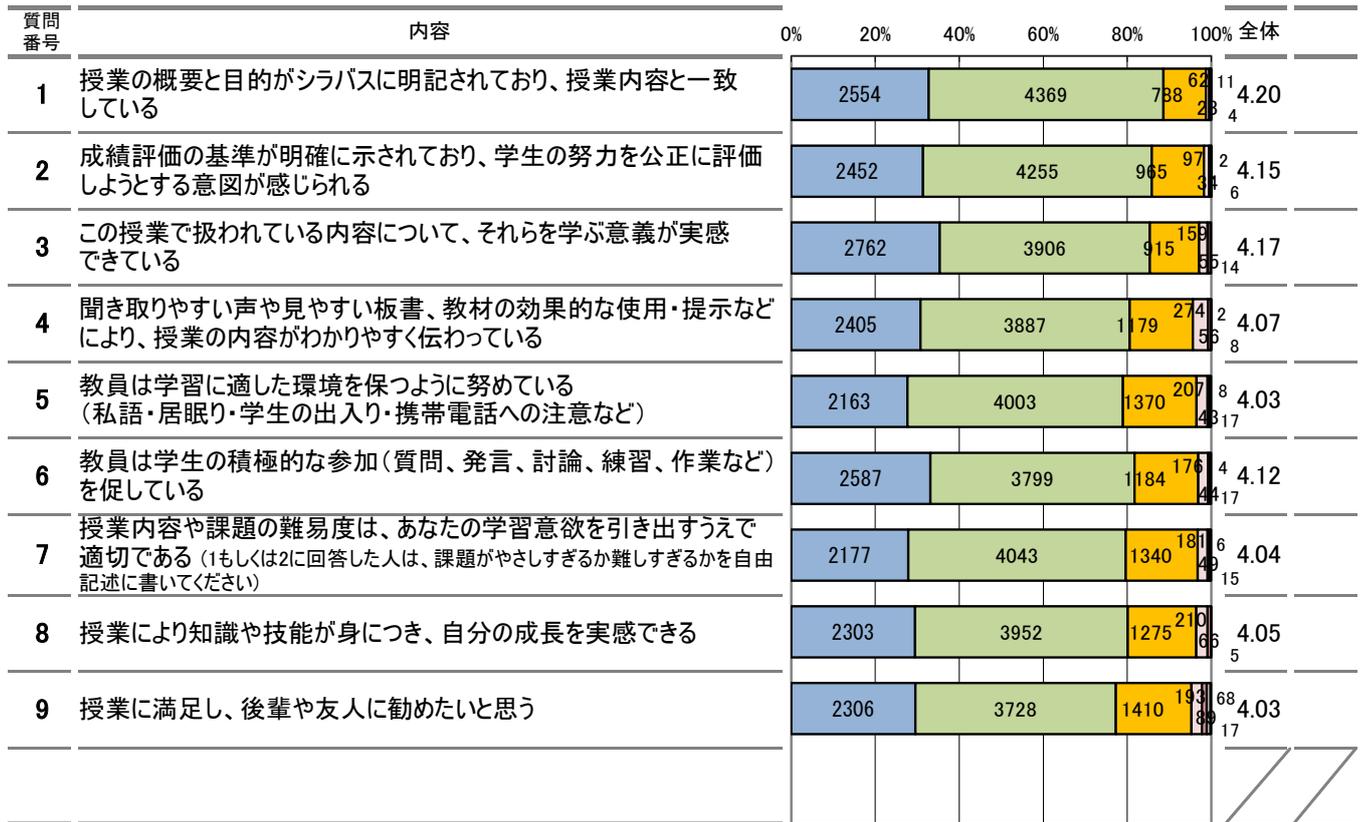


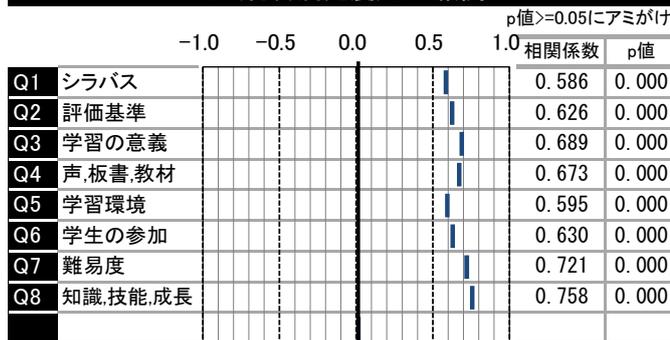
|             |     |      |       |
|-------------|-----|------|-------|
| <b>学部全体</b> | 除外数 | 履修数  | 8905  |
|             | 17  | 回答者数 | 7811  |
|             |     | 回答率  | 87.7% |

除外数:「あなたは以上の質問項目に対して責任を持って誠実にかつ率直に回答しましたか?」に「いいえ」と回答した数。



グラフ内数字は回答数

**Q9(総合満足度)との相関**



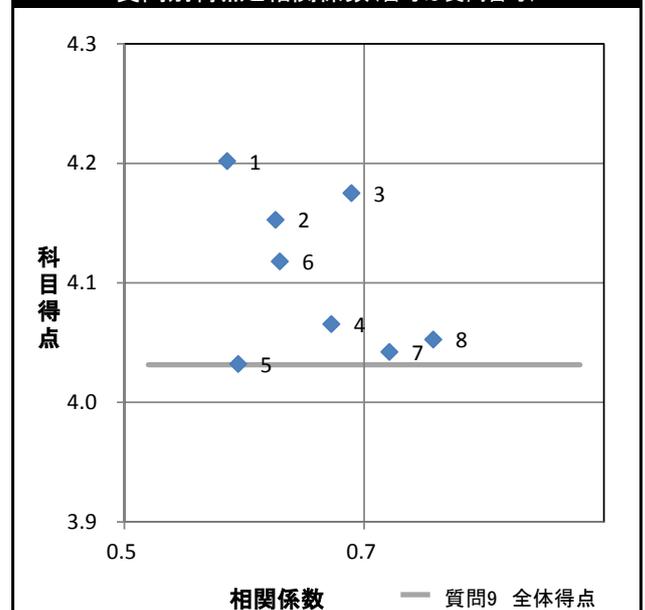
相関係数は±1に近いほど関係が強く、0に近いほど弱いことを意味します。プラスは正の相関関係、マイナスは負の相関関係です。総合評価であるQ9はどの項目と関係が深いのか、授業の何を改善すればよいのかの参考値として下さい。相関係数の「-」は計算不能を示します。(例: 回答者全員が同じ回答、回答データが1件のみなど)

なお、**p値アミがけ**は相関係数の信頼性が低いことを示しています。回答人数が少ない場合、アミがけの項目が多くなる傾向があります。



| 凡例  | 強くそう思う | そう思う | どちらともいえない | そう思わない | 全くそう思わない | 該当しない | 不明 |
|-----|--------|------|-----------|--------|----------|-------|----|
| 選択肢 | 5      | 4    | 3         | 2      | 1        | -     | -  |
| 配点  | 5      | 4    | 3         | 2      | 1        | -     | -  |

**質問別得点と相関係数(番号は質問番号)**



一般的には、科目得点が低く相関係数の高い(右下に位置する)項目が総合満足度(質問9)向上のためには有効と考えられます。(ただし、科目の特質により、当てはまらない場合があります。)